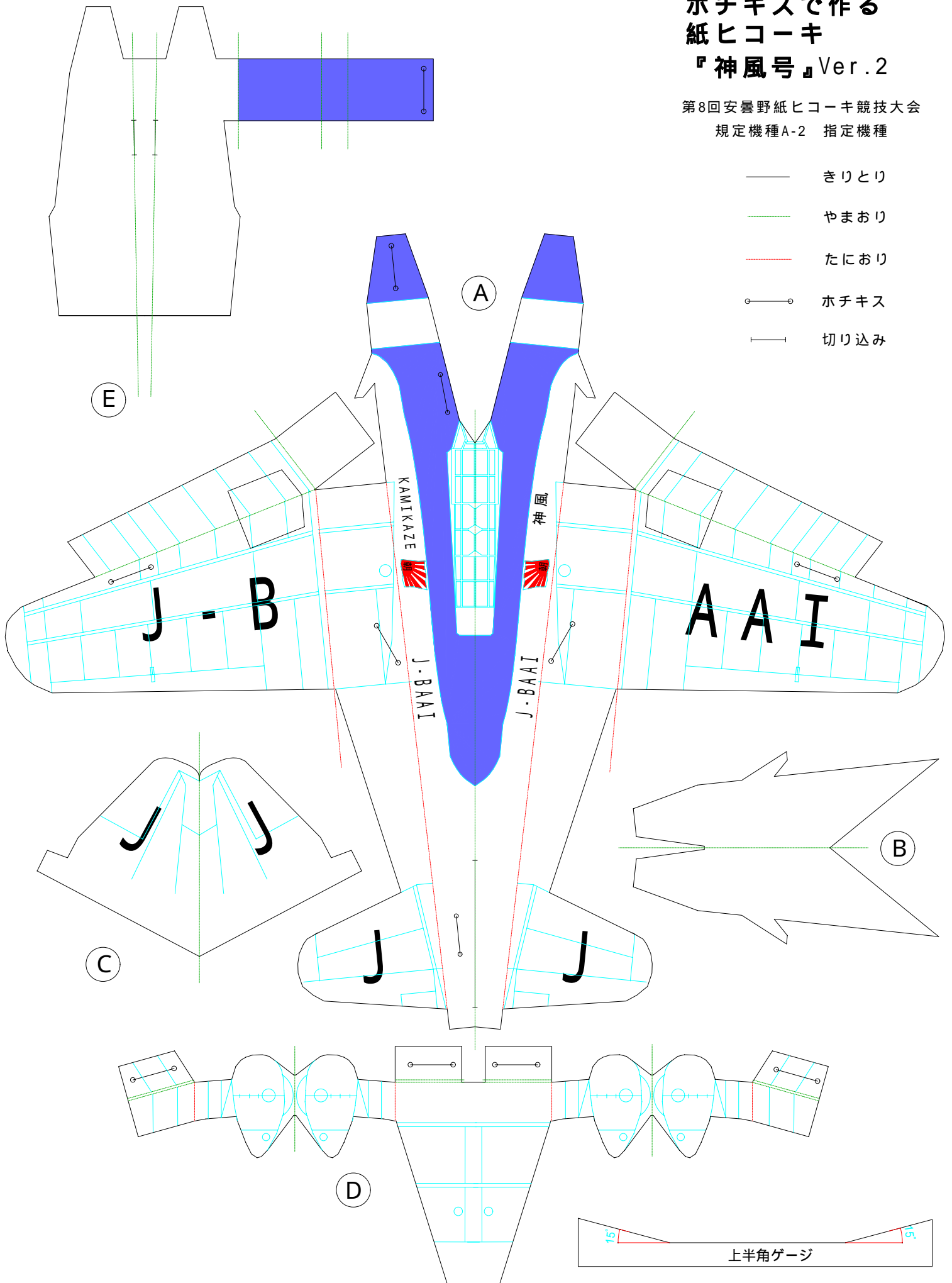
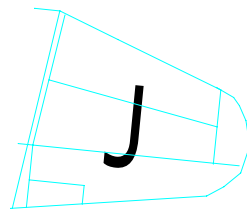
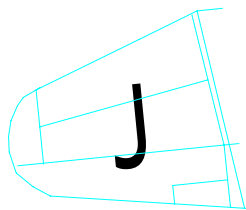
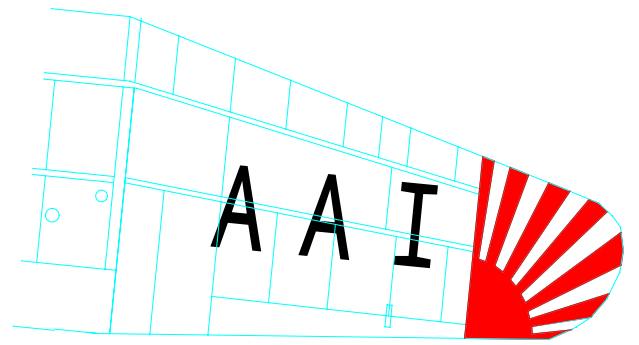
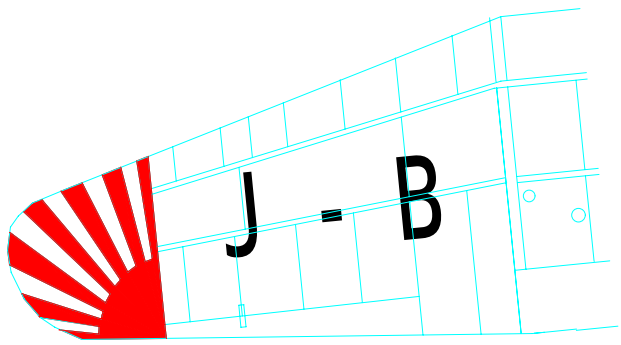


ホチキスで作る 紙ヒコーキ 『神風号』Ver.2

第8回安曇野紙ヒコーキ競技大会
規定機種A-2 指定機種

- きりとり
- やまおり
- たにおり
- ホチキス
- 切り込み





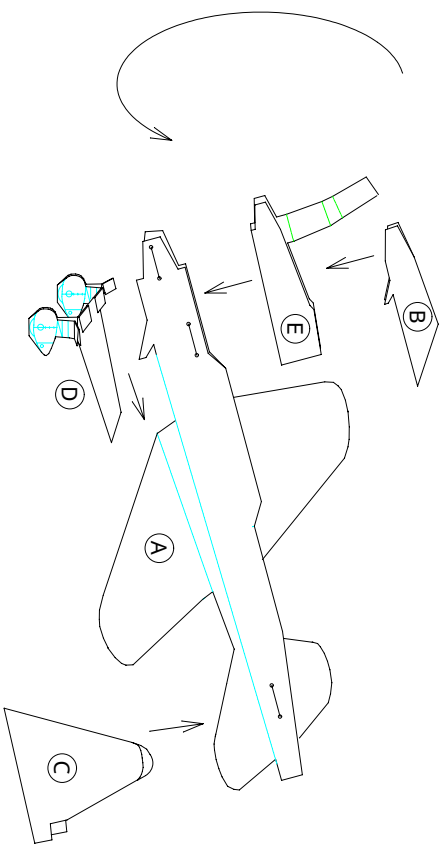
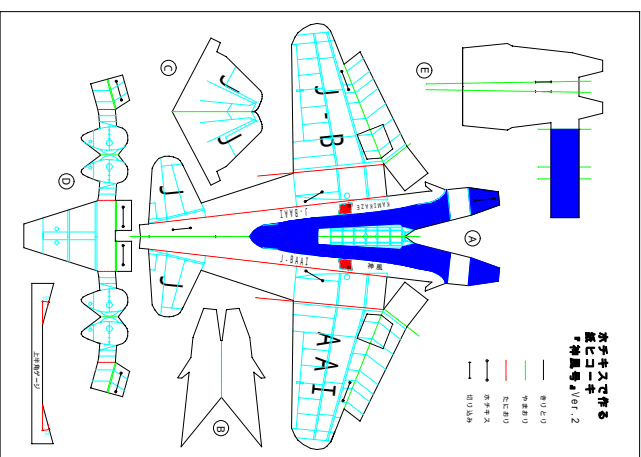
ホチキスで作る紙飛行機『神風号』の作り方

規定機種競技に出場する場合はホチキスのみで組立ててください。
のりの使用は認められません。

- きりとり
- やまおり
- たにおり
- ホチキス
- 切り込み

準備するもの

- ・ はさみ
- ・ カッターナイフ
- ・ ホチキス
- ・ ペンチ
- ・ 定期
- ・ 千枚通し（書けなくなったボールペン、芯を出さない状態のシャープペンシルなどでもよいです。）



作り方

1. 部品を切りぬきます。線に定規を当てて千枚通しなどで折り目をつけておくと後の作業が楽にできます。はじめに大きく切りぬいてから細かく切るときはい切れず。
細かいところは先にカッターを入れておきます。切り込み合わせさせて折ります。折れ線に沿って定規を当てて折ります。線直尾の切り込みを込みにBを下から差し込んで合わせてA手Eに機首Bを差込みます。機首Eに折りし部分を差込みます。Bの折りし部分を差込みます。本体Aに部品Eを留めます。ホチキスをつけます（このとき胴体が曲がらないようにEの帯状の重り部分を機首に巻きつけるように折って上部をホチキスで留めます。）。
本体A主部分Dの留め代をホチキスで留めます。折部分Dの留め代（ホチキスで留めます。主部分Aの根側からホチキスで留めます。Dの留め代は根側の留め代を主部分Aの折込箇所外側部分もホチキスで留めます。）。
2. 折れ線に沿って定規を当てて折ります。線直尾の切り込みを込みにBを下から差し込んで合わせてA手Eに機首Bを差込みます。機首Eに折りし部分を差込みます。Bの折りし部分を差込みます。本体Aに部品Eを留めます。ホチキスをつけます（このとき胴体が曲がらないようにEの帯状の重り部分を機首に巻きつけるように折って上部をホチキスで留めます。）。
本体A主部分Dの留め代をホチキスで留めます。折部分Dの留め代（ホチキスで留めます。主部分Aの根側からホチキスで留めます。Dの留め代は根側の留め代を主部分Aの折込箇所外側部分もホチキスで留めます。）。
3. 垂直尾の切り込みを込みにBを下から差し込んで合わせてA手Eに機首Bを差込みます。機首Eに折りし部分を差込みます。Bの折りし部分を差込みます。本体Aに部品Eを留めます。ホチキスをつけます（このとき胴体が曲がらないようにEの帯状の重り部分を機首に巻きつけるように折って上部をホチキスで留めます。）。
本体A主部分Dの留め代をホチキスで留めます。折部分Dの留め代（ホチキスで留めます。主部分Aの根側からホチキスで留めます。Dの留め代は根側の留め代を主部分Aの折込箇所外側部分もホチキスで留めます。）。
4. 機首Eに折りし部分を差込みます。Bの折りし部分を差込みます。本体Aに部品Eを留めます。ホチキスをつけます（このとき胴体が曲がらないようにEの帯状の重り部分を機首に巻きつけるように折って上部をホチキスで留めます。）。
本体A主部分Dの留め代をホチキスで留めます。折部分Dの留め代（ホチキスで留めます。主部分Aの根側からホチキスで留めます。Dの留め代は根側の留め代を主部分Aの折込箇所外側部分もホチキスで留めます。）。
5. 本体Aに部品Eを留めます。ホチキスをつけます（このとき胴体が曲がらないようにEの帯状の重り部分を機首に巻きつけるように折って上部をホチキスで留めます。）。
本体A主部分Dの留め代をホチキスで留めます。折部分Dの留め代（ホチキスで留めます。主部分Aの根側からホチキスで留めます。Dの留め代は根側の留め代を主部分Aの折込箇所外側部分もホチキスで留めます。）。
6. 本体A主部分Dの留め代をホチキスで留めます。折部分Dの留め代（ホチキスで留めます。主部分Aの根側からホチキスで留めます。Dの留め代は根側の留め代を主部分Aの折込箇所外側部分もホチキスで留めます。）。

